

憧れの看護師を目指して

4/6 看護専門学校入学式

市立看護専門学校で入学式が行われ、未来の看護師を目指して34人が第1歩を踏み出しました。式では、新入生を代表して赤星圭一^{あかほしけいいち}さんが、「目標へ向かう意気込みと情熱を胸に、仲間と励まし合いながら充実した学生生活を送りたい」と誓いの言葉を述べました。新入生はこれから3年間、夢の実現に向けて看護の勉強に励んでいきます。



誓いの言葉を述べる赤星さん。

子どもたちの笑い声があふれました

4/18 びよびよひろば

子育て総合支援センターで、びよびよひろばが行われました。お母さんと子どもたちは、先生たちと一緒に、ダンスをしたり、歌ったり、風船をつかまえたり、いろいろな遊びを楽しみました。また、箱の中に子どもたちが入り、お母さんが引っぱって走る遊びでは、少し恐そうながらも喜ぶ姿が見られました。

びよびよひろばは、お母さんたちと子どもたちのふれあいの場になっているようです。

(この記事は、7ページで紹介されている研修生のゴッツ・アンゲリカさんが作りました。)



風船を持ってはしゃぐ子どもたち

大きくなって帰ってこいよ～

4/19 稚鮎の放流

鮎釣りシーズンを前に、敦賀河川漁業協同組合が、道口区の笹の川で稚鮎を放流しました。放流したのは、福井市の県内水面総合センターから出荷した稚鮎30,000匹。この日の笹の川は、水温約10℃と低めでしたが、放流された体長約7～8センチの稚鮎たちは威勢よく川を泳いでいきました。

今後、5月下旬までに木ノ芽川や黒河川にも放流され、解禁を迎える頃には17～18センチまで成長しているそうです。



びちびちと跳ねる元気のいい稚鮎です。

街角スケッチ

ホームページ (<http://www.ton21.ne.jp/>) でも公開中!
(ここに載せきれなかったイベントも掲載しています)

あなたが写っていたらご連絡ください。写真を差し上げます。

広報広聴課 ☎22-8112

敦賀の新たな情報箱が誕生

4/3 つるがFM・ハーバーステーション開局

地元密着のコミュニティFM「つるがFM・ハーバーステーション」が4月3日14時から開局し、プラザ萬象で記念式典が行われました。

式典では、奥瀬敦賀FM放送株式会社代表取締役が「リスナーの皆さんにかわいがってもらえるような放送局にしたい」と式辞を述べた後、カウントダウンとともに14時ちょうどに開局。本町のスタジオとの2元中継で公開生放送が行われ、少年少女合唱団マーレや敦賀高校吹奏学部などの記念コンサートで、県内では3番目となるコミュニティFMの門出を祝いました。



会場のカウントダウンとともに14時ちょうどに開局!

憧れのキャンパスライフがスタート

4/4 敦賀短期大学入学式

敦賀短期大学で入学式が行われ、地域総合科学科に男性26人、女性36人の計62人(市内18人、市外44人)が入学しました。

「地域総合科学科」には今年から新たに「音楽」のフィールド(コース)が加えられ、学生たちは7つのフィールドの中から自分の好きな道へと進んでいきます。

新入生を代表して島袋スエミ^{しまぶくろ}さんが「他の新入生とともに、自分のペースで自分に合ったスタイルで勉強に励み、成長していきたい」とあいさつし、新たな学生生活への意気込みを語りました。



熱意あるあいさつに会場の雰囲気も引き締められました。

4/11 いきいき生涯大学院



誓いの言葉を述べる
中村さん(上)と
又農さん(右)。



4/5 いきいき生涯大学

久しぶりの入学式です

高齢者の皆さんが様々なことを学び、仲間とのふれあいの場となっているいきいき生涯大学、および生涯大学院の入学式が、それぞれあいあいプラザと敦賀短期大学で行われました。

新入生を代表して大学では又農美^{またのかずみ}さんが、大学院では中村清真^{なかむらきよま}さんが誓いの言葉を述べました。新入生はこれから、様々な講座や講演、クラブ活動などに取り組んでいきます。